

大島ともみ7つの チャレンジ

1 農業・商工業政策

待つ農業から、届ける農業へ。



- 津南ブランドの確立とトップセールスの実施により、農産物の販路を広げ、農家所得の向上を目指します。
- ふるさと納税返礼品を充実させることで、津南産農産物の販売拡大につなげます。
- 高付加価値ハウス栽培により、雪国でも収益性の高い農業経営に挑戦できる環境を整えます。
- 雪国でも通年農業に挑戦できる環境づくりにより、新たな担い手の確保と地域農業の持続につなげます。
- 暑さに強い新潟大学発魚沼産コシヒカリ、晩生品種魚沼産新之助の創設により、気候変動に負けない津南農業を目指します。

2 関係人口の進展

津南ファンを増やし、特定都市区とのつながりを強化し、津南の力に変える。



- 津南ファンを増やす取り組みにより、町外から雑的に応援してくれる仲間を増やします。
- 特定都市区との交流強化により、人・モノ・情報が行き交う関関係を築きます。
- 交流人口の拡大により、観光や地域経済の活性化につなげます。
- 観光地としての認知向上により、津南の魅力を全国へ発します。
- 全国への情報発信を強化することで、移住・二地域居住・企業連携など新たな可能性を広げます。

3 人づくり

町全体が、子どもたちの教室になる —津南まるごと学びの里構想

- 特定都市区との子供達と地元の子供達との、体験交流により、多様な価値観や経験に触れる機会を創出します。
- 農業や自然を活かした学びにより、ふるさと津南への誇りと愛着を育みます。
- 高齢者が先生となる学びの場づくりにより、地域の知恵や経験を次世代へつなぎます。
- 地域の人の知恵を教育に活用することで、地域ぐるみで子どもを育てる環境を整えます。
- 町全体が子どもたちの教室となる環境づくりにより、自ら地域を支える人材を育成します。



4 医療・健康

津南病院を核とした、かかりつけ医機能 —安心して年を重ねられる津南へ。

- 津南病院を核とした地域医療の充実により、住み慣れた地域で安心して医療を受けられる体制を整えます。
- かかりつけ医機能の強化により、病気の早期発見と重症化予防を目指します。
- 健康寿命を延ばす取り組みにより、元気に暮らせる期間を長くします。
- 医療と介護の連携強化により、高齢になっても切れ目のない支援を実現します。
- 温泉・森林資源を活かした健康づくりにより、病気になりにくい町を目指します。



5 夢ある高齢者対策

高齢者が子どもと関わりを持ち、安心して出かけられる町へ。

- 高齢者が先生となる活動を推進することで、経験や知恵を地域の財産として活かします。
- 子どもとの交流機会を創出することで、世代を超えたつながりを育みます。
- 地域とのつながりづくりにより、高齢者の孤立防止と支え合いの地域づくりを進めます。
- 安心して出かけられる環境により、生きがいづくり、社会参加を後押しします。
- 経験や知恵を次世代へ継承することで、津南らしい地域文化と人の絆を守ります。



6 財政基盤・新産業

森と雪と人をつなぎ、津南の未来を拓く —FOREST LINK VILLAGE 構想

- データセンターにより、新たな税収と雇用を生み出し、町の財政基盤を強化します。
- 系統用電所の盤備により、防災力向上とエネルギー産業の創出を目指します。
- EV リュース電池アセンブリ工場の誘により、若者の働く場を増やし、人口流出の抑制につなげます。
- 雪冷熱や外気冷却を活用し、豪雪を地域の強みに変える雪国型新産業に挑戦します。
- 豪雪地帯 × データセンター × EV リュース電池による地域モデルを構築し、全国から注目される津南を目指します。



7 環境・資源循環

新システムを導入することにより、
最終処分場行きのゴミを減らし、ゴミを資源として活かす町へ